

## 2019年度 第4回 運営推進会議 議事録

- 1 日時 令和1年11月25日(月) 15:00~16:00
- 2 場所 地域密着型小規模特別養護老人ホームはぎの郷 地域交流スペース
- 3 出席者(敬称略)
  - 利用者家族：○中○美 ○田○○枝
  - 地域代表：松○○一(民生委員)
  - 地域包括支援センター：○津○子
  - 知見者：○谷○司(地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護事業所施設長)
  - 事業所：大山守(施設長) 宮武昭彦(統括マネジャー)  
中本千代(介護職員) 川上里依(介護支援専門員)  
十倉恵美子(生活相談員)欠席者：市職員(介護保険課、高齢者・地域福祉課)
- 4 会次第内容
  - (1) 開会の挨拶及び出席確認(宮武統括マネジャー)

「はぎの郷」第4回運営推進会議の挨拶の後、出席者より自己紹介いただき会次第に入る。
  - (2) 施設長挨拶

皆様ご多用のところお集まりいただきありがとうございます。開かれた特別養護老人ホームとして、「はぎの郷」を知っていただくための運営推進会議です。  
皆様の忌憚のないご意見ご要望をお聞かせください。
  - (3) 「はぎの郷」の現状報告(統括マネジャー)

現状報告(令和1年11月24日現在)を用いながら入居者の状況及び事業所が取り組んでいるサービス内容を報告する。  
また、事業所で行っている会議・研修・委員会(予定を含む)・季節行事・ボランティアの受け入れ・リスクマネジメントについて報告する。(添付資料参照)  
「まつかぜの郷」開設について報告する。  
「まつかぜの郷」は50床の特別養護老人ホームで令和3年3月31日開設予定
  - (4) 質疑応答・意見交換
    - ①お薬のチェックですが、どのようにされていますか。配膳時に持っていかれますか。(地域包括支援センター職員)  
⇒配膳時には持って行かないようにしています。薬については、各フロアに、配薬のための箱があり、朝・昼・夕・(眠前・頓用)と分けてあり、夜勤者と看護職員が当日分の夕・眠前・翌日分の朝・昼の薬を読み上げてダブルチェック

を行います。また、配薬時にも、日付・氏名・いつ飲む薬かを読み上げ、フロア職員でダブルチェックを行い服用していただいております。服薬に際しては利用者様に合わせて、手に載せたり口に入れるなどしています。

お薬は、飲むところまで確認していますか。 (地域包括支援センター職員)

⇒口腔内に残っていないか、飲み込みの確認もしております。事故報告書にありますが飲み残しの発見は、看護職員が、朝と昼食後に配薬のための箱を回収した時に発見したものです。箱には服用後の薬袋が全て収められており、看護職員が薬袋を確認して廃棄するようにしています。飲み残しについては朝食後薬であったため服薬することができました。

ご家族が来られたら、服薬はどうされていますか。

(地域包括支援センター職員)

⇒ご家族にお願いしております。

② 期やらせていただきましたが、今年は民生委員の改選時期になっており、11月30日で交代することになっております。次期の民生委員は〇戸〇夫氏で、70代のつつじ野地区の自治会長もされていた方です。こちらの運営推進会議出席の件は伝えており、今後のために連絡先を渡しておきます。

つつじ野地区については、320 弱の世帯の内 70 歳以上が 60 名足らずと高齢者は少なく、このような施設を利用しようと切羽詰まった方が少ないのが現状です。そのため、なかなか交流する機会に恵まれませんでした。今後年齢層が高くなれば需要も高まってくると思います。

では、利用するにはどうしたらいいのですか。こちらの平均介護度は 3.8 とありますが、高い介護度でないと利用できないのですか。 (民生委員)

⇒基本的には、要介護 3 以上となっております。

地域包括支援センターに行って相談して、介護認定を受けたら直接施設に行ったらいいのですか。 (民生委員)

施設の事なので直接行かれた方がいいと思います。地域包括支援センターからはこういう施設がありますというご案内はさせていただきます。

(地域包括支援センター職員)

現在満床ということですが、入りたい方は待つ状況ですか。つつじ野地区であれば有利になることはありますか。 (民生委員)

⇒特別養護老人ホームには定員 30 名以上の広域型と 29 名以下の地域密着型があり、広域型は全国から入所が可能ですが、地域密着型はその施設がある市の方だけが入所の対象者となります。「はぎの郷」は加古川市の方のみが入所の対象者となります。広域型は全国から申し込みができることと、複数の申し込みをされていることのため待機者数が多くなります。現在、「はぎの郷」では、7 名の方が待機されています。今日申し込まれたら 8 人目ということ。また

順番には緊急性が考慮され、困っておられる方を優先します。

- ③他の方の部屋に入っていた方というのは女性が女性の部屋に入っていたのですか。鍵はついていますか。 (地域包括支援センター職員)

⇒女性が女性の部屋に入られました。

実際には、寝てはおられませんが、「さみしいから一緒に寝てくれへんか」と言われ入って来られたそうです。鍵は残してありますが、緊急の際の解錠のためマスターキーがあります。今回は、声かけで解錠されました。

⇒部屋に行くことは問題無く、利用者同士が親しくなり、お互いの部屋に行くのは当然のことです。

⇒鍵をかけたということで、今後のことを考え事故としてあげています。また、利用者がさみしいと感じられたこと自体が問題だと捉えて、もっと利用者との関わりを増やしていこうと動いています。

⇒事務所にさみしいと言って来られる方がいます。これについても皆様のご意見が分かれるところと思われそうですが、前回の運営推進会議においてもご家族より「自由にさせてほしい」という思いを聞かせていただきましたので、利用者様が自分の意思で動かれることは尊重し支援していきます。事故が起きる可能性もありますが、利用者様の自由を優先しようと努めています。

- ④ご家族のご意見・ご要望をお聞かせください。 (統括マネジャー)

おじがお世話になっております。おじのテーブルの周りは皆さん女性でよかったねと言っております。最初は、家が自由なので帰りたいたいと言っていましたが今はここがいいと言っています。食事でも家では好きな物しか食べなかったのですが、ここに来てカロリー計算もされ、きちんと食事をするようになり10kg太りました。スタッフが親切で、目の届く場所で過ごしていて部屋に閉じこもるといこともなく身内としてありがたいと思います。 (利用者家族)

動けないので、部屋で過ごしているが、声かけしてもらい不満はないようです。 (利用者家族)

- ⑤こちらに入居されている方のご家族から「こんなことケアマネに相談してもいいのか」と電話がありました。内容は、便座が便で汚れている。トイレクリーナーがない。トイレトペーパーの予備がない。手を洗う洗剤がない。というもので、地域包括支援センターからは洗剤類については誤飲されることもあり置いていないのかもしれないので、何故おいていないのかを聞いてみてくださいと話しました。このような相談はありましたか。

(地域包括支援センター職員)

⇒ございました。便座の件については、クリーナーが見える所に置いておくと誤飲されるおそれがあり置いておりません。汚れていたら声をかけていただけたら掃除をさせていただきますとお伝えしておりますが、職員が忙しそうで声が

かけにくいということでした。それではどこか置く場所を考えますというところまでお伝えしております。

トイレットペーパーについてもたまたまなかったのだとは思いますが。気を付けて見ておりますが、自立の方がトイレに行かれて多めに使用されたりすることもあり、思いの外早く無くなっていたということもあるので注意が必要だと話しております。

手洗いについては、ご相談の方は車いすを使用されており、トイレの中では狭いため、十分に手洗いができないということで、居室の洗面所で手洗いをさせてほしいと言われ手洗いの石けんも持ってこられました。

11月のサービス担当者会議でお話しを伺い対応させていただきました。

⑥この会議は録音されているのですか。 (地域包括支援センター職員)

⇒役所に提出する議事録作成のため録音させていただいております。支障があれば録音はやめます。

録音しているかないかで、話す内容が変わることは無いです。議事を書くのに録音していると助かりますね。 (地域包括支援センター職員)

⇒前もってお伝えしておけば良かったです。申し訳ございません。

⑦リスクマネジメントのヒヤリハットと事故の線引きの仕方ですが、私も施設をやっておりますが、事故の方が圧倒的に多く、ヒヤリはなかなかあがりません。しかし、あったことをうやむやにせず、事故でもいいのであげていくようにしております。線引きには、けがはあったか、受診したか、処置を受けたかを主な判断基準としています。こちらの事故報告書にあった、飲み残しを発見して飲ませたならばヒヤリでいいのではないかと思います。飲まずにそのままだと事故です。鍵をかけた件についても今回事故になっていますが、利用者の中には、鍵をかけないとこわい、落ち着かないと言われる方もおられますので、施設独自で考えられたらいいと思います。

ボランティアへのお礼・交通費についてはどうされていますか。 (知見者)

⇒交通費は1kmにつき15円で、ボランティアの方に提示しておりますがボランティアですと辞退されています。また、色紙でコマを作ってもらえたり、歌詞をコピーしていただいたりしておりますが材料費の請求もいまのところありません。

⑧「まつかぜの郷」はどこにできますか。 (地域包括支援センター職員)

⇒浜の宮です。

⑨介護職員からひとこと

病院に勤めておりましたが、施設に来て施設の家族的な部分などいろんなことを勉強させていただいております。

(5) 最後に

貴重なご意見等賜り有難うございました。

いただいたご意見等を活かし、地域に愛され地域とともに入居者の望むサービスの提供に取り組んで参ります。今後ともよろしく願いいたします。

以上

次回は令和2年1月27日開催予定